

(5) 第38回 全日本社会人ソフトテニス選手権大会

1. 期 日 平成22年9月4日(土) 受付時間 午前8時～8時30分
開会式 午前8時30分
競技開始 午前9時
9月5日(日) 競技開始 午前9時
9月6日(月) 予備日

2. 会場

- (1) 9月4日(土) (開会式及び競技)

【一般男子】(開会式・競技)

大宮第二公園テニスコート(砂入り人工芝 22面)
〒330-0805 埼玉県さいたま市大宮区寿能町2-405
TEL 048-645-9605

【一般女子】(開会式・競技)

堀崎公園テニスコート(砂入り人工芝 5面)
〒337-0052 埼玉県さいたま市見沼区堀崎町12-1
TEL 048-688-6531

(車でのご来場はご遠慮ください)

【成年男子・女子】(開会式・競技)

天沼テニス公園テニスコート(砂入り人工芝 11面)
〒330-0805 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1丁目地内
TEL 048-648-6699

(車でのご来場はご遠慮ください)

- (2) 9月5日(日)

天沼テニス公園テニスコート(砂入り人工芝 11面)

※参加人数により会場が変更となる場合があります。

3. 種 別 ダブルス一般男子・一般女子
ダブルス成年男子・成年女子
4. 年齢制限 一般の部 年齢制限しない。
成年の部(35歳以上) 平成22年4月1日現在で満35歳以上の者
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲーム)
6. 大会使用球 男子 ケンコーボール ・ 女子 アカエム

7. 前日の練習 9月3日(金) 13時～16時30分
大宮第二公園テニスコート(22面) 無料

8. 参加資格

- (1) 日本連盟に会員登録した者。ただし(4)を除く。(日本学連登録者・高体連登録者・中体連登録者は参加できない。各都道府県連盟に会員登録している者は一般とみなす)
- (2) 一般男子・一般女子の部については、技術等級制度2級以上および公認審判員制度の有資格者、成年男子・成年女子の部は公認審判員制度の有資格者であること。
- (3) 他支部の選手と組んで出場することができる。ただし、所属両支部長の承認を得ていずれかの所属支部長より申し込むこととし、申し込みをしない所属支部長の承諾書を添付する。(この場合申し込んだ支部の制限数に入る)
- (4) 外国選手(海外在住者)の参加を認める。

9. 参加数

- | | 一般男女 | 成年男女 |
|--|-----------------|--------|
| (1) 開催支部・愛知・千葉・兵庫・静岡・神奈川・東京
北海道・茨城・福島 | } 20ペア以内 | 16ペア以内 |
| (2) その他の府県 | | 16ペア以内 |
| (3) 平成21年度本大会、一般男女・成年男女の部 | ベスト8(同一出場ペアに限る) | |
| (4) 男子・女子ともに平成22年度各ブロック大会 | ベスト4以内 | ベスト4以内 |
| (5) 平成21年度ダブルス男子・女子総合ランキング10位以内の選手 | | |
| (6) 外国選手 | | |
| (7) 日本ソフトテニス連盟からの推薦 | | |

補：ア (4)～(6)で得た出場権が重複する場合は補充しない。

イ 参加資格が得られる大会が中止となった時は決められた枠内で別途考慮する。

ウ (4)～(6)までの出場資格選手は資格者同士の出場ペア以外は原則として認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更はできない。

エ 出場数を他支部から譲り受けることはできない。

10. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円

11. 申込方法

- (1) 所定の申込書に必要事項を明記し種別ごとに2通ずつ提出すること。
- (2) 申し込みは各支部長から申し込むこと。(外国選手および日本連盟推薦者は日本連盟会長)
- (3) 申込期日 7月16日(金) 必着
- (4) 申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1-1 岸記念体育会館内
(財)日本ソフトテニス連盟 全日本社会人選手権大会係

12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 株式会社 レイワ総合企画
全日本社会人ソフトテニス選手権大会係
〒338-0002 埼玉県さいたま市中央区下落合2-12-9
TEL 048-824-1008
FAX 048-824-6338
- (2) 申込締切 8月6日(金) 17時30分 受付終了

13. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 開会式には所定時刻までに受付を完了し必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) 出場ペアは同一のユニフォーム・シューズを着用することが望ましい。
- (7) 会員登録証、技術等級バッジ（認定証も可）、公認審判員ワッペン（手帳も可）・イエローカードを携行すること。
- (8) 選手変更をする場合（別表2参照）、必ず支部長印のある変更届（別表3）を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (9) 入賞者は、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。
- (11) 本連盟指定のゼッケンを着用すること。
- (12) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、本連盟に帰属し、承諾するものとする。